

事業進捗状況報告について

1 事業進捗状況報告

これまでから総合事業等審査会では審査を行った事業について、審査意見の反映状況等を確認するため、事業進捗状況報告を実施している。

2 今回の事業進捗状況報告

次の事業について、進捗状況の報告を行う。

○ 兵庫県立総合衛生学院建替整備事業（令和元年度審査事業）

【所管部局：健康福祉部】

(1) 整備目的

これまで高い専門性と職業倫理を持った優秀な看護師等の医療専門職を養成してきた総合衛生学院について、施設の老朽化が著しいことから、新長田駅南地区に移転・建替整備を実施。また、あわせて阪神・淡路大震災で壊滅的な被害を受けた新長田地区の活性化を図るため、大学等の教育機関を誘致し、街の賑わい創出を図る。

(2) 整備概要

・建設地 神戸市長田区腕塚町5丁目5番1

(新長田駅南地区震災復興第二種市街地再開発事業第1地区)

・構造等 鉄骨造・地上9階建（地階なし）・高さ44.5m

・面積等 敷地面積:約2,384㎡ 建築面積:約1,503㎡ 延床面積:約12,415㎡

(3) 整備費 約60億円

(4) スケジュール

・令和2～3年度 基本設計、実施設計

・令和4年3月～令和5年7月 建築工事

・令和5年9月 供用開始

【令和元年度総合事業等審査会における審査結果】

兵庫県立総合衛生学院は助産師・看護師・歯科衛生士を目指すための県内唯一の専門学校であるが、建物は築後50年が経過していることから施設の老朽化が著しく、学生の学習環境が悪化しているため、安心・安全に学べる教育環境の整備を行う必要がある。

高齢化が進む中で、多様な社会ニーズに合致する保健・医療・福祉を提供する地域包括ケアシステムの構築が求められ、今後とも長期にわたりこれらを担う医療専門職の提供及び質の向上を図ることが不可欠である。

こうしたなか、看護師、介護福祉士等を養成する学科を擁する総合衛生学院を一体的に移転整備することで、医療・介護の連携の中で役割を果たすことができる専門的知識や技能を持つ人材の育成への貢献が期待できる。移転先はこれまで立地していた長田区内の新長田駅南地区とすることで、これまでに培った専門人材育成のノウハウや知名度を活用することができる。さらに、兵庫教育大学や兵庫県立大学のサテライト拠点を誘致し、「リカレント教育」等を推進することで、阪神・淡路大震災で壊滅的な被害を受けた同地区の昼夜間人口の回復や既存店舗の活性化、地域住民への教育機会の提供により一層の街の賑わい創出を図ることができる。また、誘致大学と総合衛生学院の連携を進め、相互の高度化も期待される。

以上のことから、当事業の推進は妥当とする。なお、事業推進にあたっては、次の点に留意されたい。

1. 看護基礎教育の高度化等について、誘致大学との合同講義や講師の相互交流等の連携を図るなど、大学が有する機能との有機的結合を行うための仕組みを確立すること。

2. 誘致大学との相互交流に加え、リカレント教育等を通じて地域住民との交流の機会を拡大するなど、街の賑わい創出を図ること。

総合事業等審査会審査結果への対応状況等一覧 (令和元年度審査事業)

事業名 (審査日)	審査結果	審査結果への対応状況等		
		審査時点での事業計画内容	実施段階での事業内容	
総合衛生学院建替整備事業 (R2.1.28)	<p>兵庫県立総合衛生学院は助産師・看護師・歯科衛生士を目指すための県内唯一の専門学校であるが、建物は築後50年が経過していることから施設の老朽化が著しく、学生の学習環境が悪化しているため、安心・安全に学べる教育環境の整備を行う必要がある。</p> <p>高齢化が進む中で、多様な社会ニーズに合致する保健・医療・福祉を提供する地域包括ケアシステムの構築が求められ、今後とも長期にわたりこれらを担う医療専門職の提供及び質の向上を図ることが不可欠である。</p> <p>こうしたなか、看護師、介護福祉士等を養成する学科を擁する総合衛生学院を一体的に移転整備することで、医療・介護の連携の中で役割を果たすことができる専門的知識や技能を持つ人材の育成への貢献が期待できる。移転先はこれまで立地していた長田区内の新長田駅南地区とすることで、これまでに培った専門人材育成のノウハウや知名度を活用することができる。さらに、兵庫教育大学や兵庫県立大学のサテライト拠点を誘致し、「リカレント教育」等を推進することで、阪神・淡路大震災で壊滅的な被害を受けた同地区の昼夜間人口の回復や既存店舗の活性化、地域住民への教育機会の提供により一層の街の賑わい創出を図ることができる。また、誘致大学と総合衛生学院の連携を進め、相互の高度化も期待される。</p> <p>以上のことから、当事業の推進は妥当とする。なお、事業推進にあたっては、次の点に留意されたい。</p>	<p>① 看護基礎教育の高度化等について、誘致大学との合同講義や講師の相互交流等の連携を図るなど、大学が有する機能との有機的結合を行うための仕組みを確立すること。</p> <p>② 誘致大学との相互交流に加え、リカレント教育等を通じて地域住民との交流の機会を拡大するなど、街の賑わい創出を図ること。</p>	<p>① 同一施設内に教育施設を誘致することで、人材面においてはスムーズに互いの講師が臨時講師として特別講義を行うことができ、幅広い教育の提供が可能。 学生を主体とした地域活性化等のイベントや地域ボランティアの展開についても積極的に取り組む。</p> <p>② 学院内の実習室で地域の医療機関における実習を積極的に行うほか、地域住民や商店と連携した健康イベントの開催等、街の賑わい創出に向けた取組を開校前から準備していく</p>	<p>① 誘致を予定している兵庫教育大学について、兵教大の関連講義に学院の学生や教員が受講するなど、連携した取組も可能である。 また、学院の心理学等の授業に兵教大教員を非常勤講師として活用するほか、兵教大が実施する兵庫県内の教員研修・免許状更新講習等で総合衛生学院教員を活用するなど、教員の相互活用が図られるよう、引き続き検討を進める。 兵庫県立大学については、学生を含む若手起業家、女性起業家などが気軽に集うことができる産学融合型のスタートアップ支援拠点施設としての展開を予定しており、可能な範囲で学院との連携の可能性についても模索していきたい。</p> <p>② 地域の医療機関が自施設で実施している復職支援や再就業支援のための実習について、新施設において新たに整備する模擬病室やシミュレータ等、より看護現場の実態に即した施設・設備の活用を推奨するなど、地域医療へのさらなる貢献について検討を進める。</p> <p>また、学院では就労経験を持つ多くの看護師や准看護師が在籍し、助産師や看護師の資格を取得するため、日々学習に励んでいる。新校舎へ移転後も引き続きこれらの学生への教育を行うとともに、在家庭や医療福祉施設等で勤務する歯科衛生士及び介護福祉士に対する最新の知識・技工の習得のための講習会等の開催を各職能団体と連携し検討する。 兵教大では、教員を中心とした社会人のリカレント教育の拠点として整備を進めるため、神戸市・兵庫県の幼・小・中・高の現職教員の学び直しの場としての機能を一層強化していく。 兵庫県立大学では、神戸西部の交通結節点である優位性を活かし、専門性の高い企業人材育成のリカレント学習拠点としての整備を進め、中小企業、地場産業などのDX人材の育成を積極的に支援していく。</p> <p>街の賑わい創出に向けた取組として、兵教大では青空教室フェス等のイベントの開催や子育て支援事業も展開(本年12月に加東キャンパスで実施した際には、長田地区で事業を展開している方々もトークイベントに参画)しており、県立大学も含めた3機関のリソースを活かした各種事業の実施を検討していくとともに、3機関の学生を主体として、商店街と連携した地域活性化イベントの実施を検討していく。</p> <p>また、学院は新長田合同庁舎入居機関(神戸県民センター・市税務部門ほか)と地域団体等で構成する「新長田合同庁舎地域連携会議」に移転前からオブザーバーとして参画するほか、建設工事中にあたっては、仮囲いに地域の特徴や入居機関の紹介を行う地元アーティストによるアート装飾を行うなど、開校前から地域と協働したまちのにぎわい創出に取り組むこととしている。</p>

県立総合衛生学院建替整備事業について

1 事業概要

これまで高い専門性と職業倫理を持った優秀な看護師等の医療専門職を養成してきた総合衛生学院について、施設の老朽化が著しいことから、新長田駅南地区に移転・建替整備を実施。また、あわせて阪神・淡路大震災で壊滅的な被害を受けた新長田地区の活性化を図るため、大学等の教育機関を誘致し、街の賑わい創出を図る。

2 整備概要

- ①建設地 神戸市長田区腕塚町5丁目5番1
(新長田駅南地区震災復興第二種市街地再開発事業第1地区)
- ②構造等 鉄骨造・地上9階建(地階なし)・高さ44.5m
- ③面積等 敷地面積:約2,384㎡ 建築面積:約1,503㎡ 延床面積:約12,415㎡
- ④容積率 約500%(法定上限509%)
- ⑤駐車場等 駐車場台数 16台 駐輪場台数 135台
- ⑥総事業費 約57億円

3 入居機関

階	機関名	主な用途	概要
9	総合衛生学院	大講堂兼体育館	・式典行事、体育授業等
8	兵庫教育大学	講義室等	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸ハーバードキャンパスを拡充・移転し、働きながら学べる現職教員の教育拠点として活用 ・地域住民や学校関係者への心理相談の拡充 ・商店街と連携したイベントや公開講座の実施
7		演習室、事務・教員室等	
6		臨床心理相談室、演習室等	
5	兵庫県立大学	講義室、研究室、多目的室等	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸市西部におけるリカレント学習拠点として、企業人材の育成や、中小企業・地場産業などのDX化を支援 ・産学融合型スタートアップの支援拠点として活用
4	総合衛生学院	講義室・実習室等 事務・教員室等	<ul style="list-style-type: none"> ・現在分校として設置の介護福祉学科を統合 ・学科特性を活かした各種教室(歯科、子育て、健康等)を実施し、地域に開かれた学校を目指す
3	・助産学科		
2	・介護福祉学科		
1	・看護学科 ・歯科衛生学科		

4 今後のスケジュール

- ・実施設計 令和3年 1月～10月
- ・入札 令和3年11月～令和4年1月
- ・契約 令和4年3月(2月県会表決後)
- ・工事 令和4年3月～令和5年7月
- ・供用開始 令和5年9月(予定)

【イメージパース】

